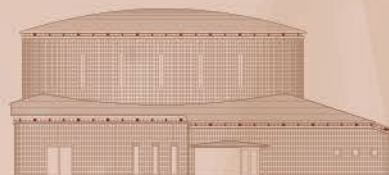


Barocksaal



CONCERT GUIDE 2026

1 & 2

JANUARY

FEBRUARY

4.17 fri パロックザール ワンコインコンサート vol.9

本條秀慈郎 圧倒的なテクニック、時代を切り開く三味線奏者

2月26日(木)12:00 チケット発売

5.16 sat

大西順子 - ジャズ・ピアノ・ソロ リサイタル - American Classics

1月22日(木)12:00 チケット発売

6.27 sat

ATÉA QUINTET

アテア・クインテット〜橋本杏奈&フレンズ

1月29日(木)12:00 チケット発売

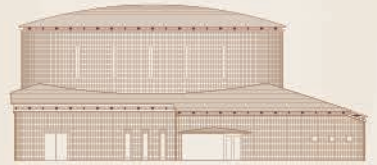
特別インタビュー掲載

ATÉA QUINTET アテア・クインテット

“刺激的”な木管五重奏の世界への扉を開ききっかけに…



Barocksaal



主催公演

4/17
fri
15:00 開演

バロックザール ワンコインコンサート vol.9

本條秀慈郎

圧倒的なテクニック、時代を切り開く三味線奏者

2/26(木)
12:00~
発売

2017年度青山音楽賞受賞、現代楽器としての三味線の可能性を追求する 新世代の旗手



- ・J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲 第1番 BWV1007 より前奏曲
- ・酒井健治：Wavering (ウェバリング) (2017/25)
- ・坂本龍一：honj II (2019) 他

本條秀慈郎(三味線)

入場料 ¥500【全席指定・税込】

チケット発売初日よりバロックザール・オンラインチケット、窓口販売にて取り扱い。
※本公演はお電話での取り扱いはございませんので予めご了承ください。

後援：京都市

主催公演

5/16
sat
15:00 開演

〈Barocksaal meets Jazz!〉

大西順子 -ジャズ・ピアノ・ソロ リサイタル-
American Classics

1/22(木)
12:00~
発売

キャリア初となるソロ・アルバム『American Classics』を携え、敬愛する音楽家達に捧ぐ渾身のリサイタル



・プログラムは当日発表いたします。

大西順子(ピアノ)

入場料 ¥5,000【全席指定・税込】

チケット発売初日はバロックザール・オンラインチケットのみ取り扱い。
翌日以降は窓口販売あり(発売初日に完売した場合、窓口販売はございません)
※本公演はお電話での取り扱いはございませんので予めご了承ください。

主催公演

6/27
sat
17:00 開演

〈Great Soloist〉シリーズ

ATÉA QUINTET

アテア・クインテット〜橋本杏奈 & フレンズ

1/29(木)
12:00~
発売

「光をもたらす」木管五重奏の調べ — 英国きっての精鋭アンサンブルが聴かせる、薫り高き伝統と格式



- ・グスターヴ・ホルスト：木管五重奏曲 変イ長調 op.14
- ・ジャン・フランセ：木管四重奏曲 (Fl, Ob, Cl, Fg)
- ・マイク・マウアー：「ダンス組曲」より 2つのダンス
- ・オット・モーテンセン：クインテット (木管五重奏曲)
- ・アントン・ライヒャ：アンダンテ・アリオソとアダージョ
(イングリッシュ・ホルンのための)
- ・ヴァレリー・コールマン：ツイガース

ATÉA QUINTET (アテア・クインテット)

アレーナ・ワレンティン(フルート)、フィリップ・ハワース(オーボエ)
アンナ・ハシモト(クラリネット)、アシュリー・マイヤル(ファゴット)
クリス・ビーグルス(ホルン)

入場料 ¥5,000【全席指定・税込】

チケット発売初日はバロックザール・オンラインチケットのみ取り扱い。
翌日以降は窓口販売あり(発売初日に完売した場合、窓口販売はございません)
※本公演はお電話での取り扱いはございませんので予めご了承ください。

青山音楽財団主催公演では、公演当日に残席がある場合のみ、開場時間より当日学生券1,500円(税込)をバロックザール窓口で販売します。(要学生証)

■ご来場の際のお願い 感染症対策のため、咳エチケットの実践にご協力ください。

INTERVIEW ATÉA QUINTET 特別インタビュー

色彩溢れる音色と驚異的なテクニックで10代から国際舞台上で活躍する日本人クラリネット奏者の橋本杏奈さんが英国王立音楽院からの気鋭の仲間と2009年に結成した「アテア・クインテット」がバロックザールに初登場。2015年、カールニールセン国際室内楽コンクールで第3位と現代音楽特別賞のダブル受賞の快挙を達成した実力派精鋭集団です。コンサートに先駆けてお話を伺いました。



アレーナ・ワレンティン(フルート)
Alena Walentin (Flute)
フィリップ・ハワース(オーボエ)
Philip Haworth (Oboe)
アンナ・ハシモト(クラリネット)
Anna Hashimoto (Clarinet)
アシュリー・マイヤル(ファゴット)
Ashley Myall (Bassoon)
クリス・ビーグルス(ホルン)
Chris Beagles (Horn)

Q1 「アテア・クインテット」結成のきっかけを教えてください。

アンナ(CI): クラシック音楽の世界は狭いので、私たちは一緒に勉強したり仕事したりと、いろんな場所で繋がっていました。2009年の結成からはずっと一緒です!

アシュリー(Fg): アンナと初めて会ったのは英国王立音楽院附属学校の頃で、修士の時に大学の廊下で偶然再会したのが結成のきっかけです。すぐに木管三重奏団を結成して、それが木管五重奏団へと発展しコンクールのためにジョリヴェの「木管五重奏のためのセレナード」を録音しました。

クリス(Hn): メンバーのほとんどは大学で出会い、それぞれが室内楽への強い情熱を持っていたことが結成に繋がりました。

アレーナ(FI):一緒に演奏し始めたとき、音楽的にも個人的にもすぐに意気投合しました!

フィリップ(Ob): みんな室内楽が大好きで、できるだけ多く友人と一緒に演奏したいと思ったからです。

Q2 皆さんソリストとして、またイギリスの主要オーケストラでも大活躍されていますが、木管五重奏の活動はどのような魅力がありますか?

クリス(Hn): 音楽の質の高さを追求し、友人たちと最高の音楽を創り上げることができるのが魅力です。

フィリップ(Ob): 木管五重奏が大好きなんです(論文も書きました!)。木管五重奏が生み出す音色は多彩で計り知れず、調和を生み出すまでには課題も多いですが、それもまた楽しみの一つです!

アシュリー(Fg): この編成の楽器はどれも個性的で一見制約があるように見えますが、そこに豊かな色彩を感じます。互いを支え合い、ダイナミックでエキサイティングなサウンドが生まれるのです。

アレーナ(FI): 木管五重奏の作品は多くはないですが、素晴らしい音楽の宝庫なんです。お客さまと共有できることをいつも楽しみにしています。

アンナ(CI): 木管五重奏の演奏から学んだことは、オーケストラにも応用できることがたくさんあります。アテアの仲間と演奏した後には、絆が深まり調和がとれているといつも感じています。

Q3 木管五重奏を初めて聴かれる方もいらっしゃると思います。楽しみ方のアドバイスををお願いします。

私たちが言葉を使わずにどのようにコミュニケーションをとっているかに注目してください。そして、目を閉じて音楽からどんな想像が生まれるかを感じてみてください。音楽は言葉のない物語のようなもので、誰もが頭の中で物語を作り上げることができます。「歌う」と「息を使って音を出す」とは同じで、だからこそ楽器にはそれぞれ美しい声質があると思います。言葉に深い意味が込められているように、それぞれの楽器が語りかけてくるような感覚を楽しんでいただければと思います。

Q4 今回のプログラムの聴きどころを教えてください。

今回はスタイルも時代も違うバラエティーに富んだプログラムです。5つの楽器が「ジャズバンド」「合唱団」「オルガン」などに变化していく様子を楽しんでください。ライヒャの作品では、イングリッシュ・ホルンの美しくまろやかな響きに耳を傾けてください。そして私たちのお気に入りにはコールマンの「ツィガーズ」です。アップビートな曲調で、東ヨーロッパ各地の楽しいメロディーがたくさん出てきます!

Q5 前回の来日(2017年)で、印象に残ったことや楽しいエピソードがあればお聞かせください。

アンナ(CI): イギリスの友達を日本の演奏会に招待するのは少し緊張しましたが、飛行機が着いてみんなの顔をみてほっとしました。トンカツやたこ焼きなど、美味しい食べ物をみんなに紹介できたのも嬉しかったです。

アシュリー(Fg): 初めての来日でしたが、美味しい食べ物、活気に満ちたエネルギッシュな東京の街、演奏した素晴らしいホールなど、見るもの、経験するもののすべてにワクワクしました。友人と居酒屋で焼き鳥とビールを楽しんだこと、温泉に入ったことは今でも鮮明に覚えています。温泉からの帰り道に「クラゲになったみたい!」と友人と笑いあいました。

クリス(Hn): 来日ツアーの後、熊野古道のコースを走りました。アンナは私が熊に囲まれながら一人で走るとして心配していました(笑)

アレーナ(FI): 私たち全員が時差ボケに悩まされながら、毎日何とかやりくりしていました。クリスが舞台裏でシャツを着たままアイロンをかけていたのはいい思い出です。

フィリップ(Ob): 学校訪問で学生の皆さんに楽器や音楽を紹介できたこと、NHKで演奏できたことは大きな喜びでした。伝統ある旅館で初めて畳の上で寝たことも素晴らしい体験でした!

Q6 アテア・クインテットの今後の展望についてお聞かせください。

私たちはロイヤル・バーミンガム音楽院のレジデント・アンサンブルとして長年室内楽を指導しているのですが、とても充実しています。この夏はイギリス各地の音楽祭で演奏やマスタークラスをする予定があり大変楽しみにしています。演奏活動や教育を通して多くの人と繋がり、室内楽の素晴らしさを分かち合いたいです。

Q7 お客さまへのメッセージをお願いします。

今回、このプログラムをバロックザールで演奏できることをとても嬉しく思っています。初めて木管五重奏のコンサートに来て下さる方にも“刺激的”な木管五重奏の世界への扉を開くきっかけになれば幸いです。ゆったりとくつろぎコンサートを楽しんでください。終演後はお気軽にお声がけください!



木管五重奏の魅力をとっつき詰め込んだプログラムです。名手たちの妙技にご期待ください!

詳細は左ページをご覧ください

第13回 奨学生成果披露演奏会～ 若き音楽家たちによる 音の祭典

1月30日(金)
12:00
入場券申込み
受付開始

青山音楽財団の奨学生がこの1年の学びの成果を披露するコンサート。
今後の活躍が期待される若き音楽家たちによる演奏をお届けします。
ピアノや声楽、弦・管楽器の演奏をたっぷりと楽しんでいただけるプログラムです。是非お越しください。

Vol.1 2026.3/20 (金) 15:00開演



Vol.2 2026.3/21 (土) 15:00開演



Vol.3 2026.3/22 (日) 15:00開演



各回 14:30開場(終演予定時刻 18:00 / 休憩2回)

会 場:

青山音楽記念館 バロックザール

入場料:無料(事前申込制 / 各日先着200名)

出 演:2025年度奨学生(各日とも約15組を予定)

*出演者・曲目はホームページでご確認ください。

出演:東京藝術大学、桐朋学園大学、東京音楽大学、
武蔵野音楽大学、国立音楽大学、
愛知県立芸術大学、京都市立芸術大学、
同志社女子大学、大阪音楽大学、相愛大学、
沖縄県立芸術大学より



お申し込み方法

① バロックザール・オンラインチケット

以下のウェブサイトよりお申し込みください。

<https://piagettii.s2.e-get.jp/barocksaal/pt/>
(1回のお申込につき2枚まで)



お近くのセブンイレブンでチケットをお受け取りいただけます。

(手数料無料) 電子チケットもご利用いただけます。

お一人様2枚まで

※先着順です。定員になり次第受付を終了します。※電話、FAX、ハガキでの受付はございません。※未就学児の入場はご遠慮ください。

※満席の場合は当日会場にお越しいただいてもご入場いただけませんので、ご予約のない方は残席情報をお問い合わせください。

②ご来館

青山音楽記念館 バロックザール 窓口にてお申込みください。
(お一人さま2枚まで)

受付時間: 10:00～18:00(休館日:月・火/冬期休館12/29～1/6)

※受付初日は12:00～

主催:公益財団法人 青山音楽財団

後援:京都府、京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会



公益財団法人
青山音楽財団
AOYAMA MUSIC FOUNDATION
KYOTO, SINCE 1990

BAROCKSAAL CONCERT CALENDAR 2026

月	日／曜日	開演	コンサート名／曲目	出演	入場料
1 jan	10 sat	14:30	The Telemann's テレマン：《食卓の音楽》より トリオソナタ TWV42:e2 無伴奏フルートの為の12の幻想曲より 第9番 TWV40:10 他	永野歌織 (ソプラノ) 永野伶実 (バロック・フルート) 荒井 豪 (バロック・オーボエ) 頼田 麗 (ヴィオラ・ダ・ガンバ) 澤 朱里 (チェンバロ)	¥3,000 (一般) ¥1,500 (大学生以下) 助成
11 sun	15:00		クラリネットデュオとピアノによるトリオコンサート メンデルスゾーン：演奏会用小品 第1番 ヘ短調 op.113 ショッকার：2本のクラリネットとピアノのためのソナタ 第1番 吉松 隆：パラレルハーバード・エチュード ダマーズ：ロンド 他	伊藤咲代子 (クラリネット) 山本 梓 (クラリネット) 市川未来 (ピアノ)	¥3,500 (一般) ¥2,000 (学生) ※当日各¥500増 助成
12 mon	14:00		清田博美 フルーツリサイタル プロコフィエフ：フルートソナタ ニ長調 op.94 アンデルセン：コンチェルトシュトゥック op.3 ショッকার：後悔と決心 他	清田博美 (フルート) 奥口理恵 (ピアノ)	¥3,000 (一般) ¥1,500 (学生) 助成
14 wed	19:00		福田彩乃 サクソフォンリサイタル vol.5 Soprano Saxophone Repertoire コッククロフト：クク、メルボルン・ソナタ 酒井健治：メロディア・ラビーレ マッキー：協奏曲 (ピアノ・リダクション版)	福田彩乃 (サクソフォン) 大倉卓也 (ピアノ)	¥3,500 (一般) ¥2,000 (大学生以下) 助成 ※当日各¥500増
24 sat	15:00		幻想と現実の狭間で 17世紀イタリアのテオルボと通奏低音の音楽&17/18世紀フランスのチェンバロのための音楽 カプスベルガー：トッカータ 第1番 ニ短調 (テオルボのための作品集第4巻より) トッカータ 第3番 ホ短調 (テオルボのための作品集第3巻より) トッカータ・アルペジャータ「カプスベルガー」 他	パブロ・デヴィーゴ (オルガン、チェンバロ) 上田朝子 (テオルボ)	¥4,000 (一般) ¥2,000 (学生) ※当日各¥500増 助成
25 sun	14:30		ピアノトリオの愉しみ @2026 フォーレ：アヴェ・マリア op.93 ピアノ三重奏曲 ニ短調 op.120 チャイコフスキー：ピアノ三重奏曲 イ短調 op.50 ～偉大なる芸術家の思い出に～	松谷由美 (ヴァイオリン) 渡邊正和 (チェロ) 小林千恵 (ピアノ)	¥4,000 (一般) ¥2,000 (高校生以下) 助成 ※当日各¥500増
2 feb	1 sun	13:30	大人の発表会	関係者	無料
11 wed	14:30		石塚 俊 チェロリサイタル 2026 ブーランジェ：3つの小品 J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲 第5番 ハ短調 BWV1011 ベートーヴェン：チェロソナタ 第3番 イ長調 op.69	石塚 俊 (チェロ) 東山洗雅 (ピアノ)	¥3,000 (一般) ¥2,000 (25歳以下) 助成
14 sat	19:00		サンドロコンパニオン 住村奈緒 デュオリサイタル マントヴァーニ：霧雨の白熱 ドビュッシー：牧神の午後への前奏曲、ラプソディー ラヴェル：遺作ソナタ M.12、ヴァイオリンソナタ M.77 他	サンドロコンパニオン (サクソフォン) 住村奈緒 (ピアノ)	¥4,000 (一般) ¥2,000 (学生) 助成
22 sun	14:00		山原さくら ソプラノ・リサイタル ベッリーニ：3つのアリエッタ ヴェルディ：《リゴレット》慕わしい人の名は ヴォルフ：おすまし娘、心変わりした娘 林光：4つの夕暮の歌 ラヴェル：5つのギリシャ民謡 他	山原さくら (ソプラノ) 武知朋子 (ピアノ)	¥2,500 (一般) ¥1,500 (高校生以下) 助成

主催 = 主催公演 (バロックザールがおすすめる国内外の優れた演奏をお楽しみいただけます。)

新人助成 = 新人助成公演 (音楽家としての活動を青山音楽財団が応援・開催費用の助成をしているコンサート)

助成 = 助成公演 (音楽家としての活動を青山音楽財団が応援・開催費用の助成をしているコンサート)

協賛 = 協賛公演 (青山音楽賞を受賞した音楽家による演奏会)

チケット購入のご案内

便利なオンラインチケットをぜひご利用ください。(主演公演のみ)

PCまたはスマホから www.barocksaal.com

お支払いはクレジットカード決済、コンビニ支払いが可能です。

パロックザール窓口で

TEL 075-393-0011

受付時間 9:30~18:00 休館日 月曜・火曜

※公演によりチケット購入窓口が異なります。

詳しくはパロックザールホームページをご覧ください。

※お買い求めいただいたチケットのキャンセル・変更等はいたしかねます。

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

※やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。

※会場での録音・録画・写真撮影は固くお断りいたします。

冬期休館のお知らせ 2025年12月29日(月)~2026年1月6日(火)

座席表



交通のご案内

阪急電車嵐山線「上桂」駅下車西へ 300メートル

※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

※車いす専用駐車場をご利用の際は事前に当館までご連絡ください。

※駐車場(コインパーキング営業)は、2024年12月22日(日)をもって終了しました。



パロックザール
Barocksaal
京都 青山音楽記念館

〒615-8282 京都市西京区松尾大利町9-1

TEL 075-393-0011 FAX 075-393-0013 (受付時間 9:30~18:00・休館日 月曜・火曜)



www.barocksaal.com



@barocksaal



@aoyamazaidan



@barocksaalkyoto